

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	防災訓練等は実施しているが、地域の地理的条件から津波対策を早急に検討し、行政や地域住民の協力も含め、避難体制を構築する必要がある。	地域住民の津波避難に関する意見を聞く機会を設け、住民の協力を得ての避難体制の構築を検討する。	地域住民の方に運営推進会議への参加を促し、また地域へ出向くことによって、地域住民との交流を図り、津波避難に対する認識を共有できるようにしていく。	12ヶ月
2	4	運営推進会議は地域情報の収集だけでなく、事業所の運営への意見・助言を得る機会であるが、会議メンバーを工夫し、特に地区の課題である防災等についても協力体制を築いていけるような会議運営を行なっていく必要がある。	運営推進会議において、防災に関する議題にて市の防災担当者等からの意見を聞く機会を設け、防災協力体制の構築を検討する。	市の防災担当者や有識者、地域住民から意見を聞く機会を設ける中で、防災に対する認識を共有し、具体的な防災協力体制を模索していく。	12ヶ月
3	10	家族それぞれの事情で、家族会としての集まりが困難な状況であるが、家族会への参加の呼びかけを工夫し、本人・家族の意向をより多く汲み取っていく必要がある。	家族会への参加の呼びかけを工夫していく中で、本人・家族の意向をより多く汲み取ることができる。	グループホーム便りに利用者の近況を付記したり、運営推進会議の議事録を配布するなどして、事業所運営に対するご家族の関心を高め、また日時や内容を工夫して出席を促すなど、家族会開催に向けて活動していく中で、本人・家族の意向をより多く汲み取っていく。	12ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。